

商工情報

みうら

MIURA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

2022

April

4



発行所 三浦商工会議所
発行人 山下 芳夫
三浦市三崎3丁目12番19号
代表Tel.046(881)5111 Fax.046(881)3346
年間購読料2,400円(会費より徴収済み)



海洋教育 夏休み 写真コンテスト

東京大学三崎臨海実験所特別賞

初声小学校5年 岸本 京大さん「立ち上がる貝」

講評：ボウシュウボラ（ホラガイの仲間）が立ち上がって、触角を出している様子にびっくりしている撮影者の気持ちが伝わってきます。インパクト十分な一枚です。小網代湾の横堀海岸で撮影したものです。

CONTENTS

- ②・③ …… * 令和4年度事業計画・収支予算概要
- ④ …… * 三浦市の令和4年度予算・事業
* 未病改善研究セミナー報告
- ⑤ …… * 青年部40周年記念式典
* 観光サービス部会開催報告
* 新型コロナウイルス関連情報
- ⑥ …… * 無料専門相談のご案内・年間予定表
* 所得税確定申告指導結果
- ⑦ …… * 常議員選任・議員職務執行者変更のお知らせ
* LOBO調査 * 新会員ご紹介
* 労働保険年度更新のお知らせ * 新入職員紹介 他
- ⑧ …… * 各種相談日程
* 健康経営優良法人2022認定 他

常議員会・議員例会・通常議員総会

[4月]

常 議 員 会	4月19日(火) 11時00分～
議 員 例 会	4月19日(火) 12時00分～

[5月]

常 議 員 会	5月17日(火) 11時00分～
通常議員総会	5月25日(水) 10時30分～

各 会 議 開 催 予 定

金 融 部 会	4月12日(火) 12時00分～
---------	------------------

令和4年度事業計画・予算概要

三浦商工会議所では、3月25日(金)第131回通常議員総会を開催し、令和4年度の事業計画(案)・収支予算(案)について諮り、次の通り承認された。

令和4年度を迎えて

わが国の経済は、「新型コロナウイルス」が未だ収束の見

通せない状態が続き、飲食業や観光業を中心に経済活動が停滞しております。商工会議所では、昨年に引き続き「新型コロナウイルス」で影響を受けている事業者に対する「経営・労働相談」、「融資相談」、「各種助成金等相談」などに対応してまいります。こうした中、三浦市では、三崎漁港整備を含むブランドデザイン策定作業が進められています。限られたエリアの中で水産業と観光・商業等の経済振興が効率よく進められるよう商工会議所として協力してまいります。幹線道路整備関係では、毎年、神奈川県に要望をしている西海岸線道路の未整備区間(約2.5km)と三浦

縦貫道路Ⅱ期区間の未整備区間(約2.5km)等について早期整備に向けての要望活動をしてまいります。

昨年の「市政懇談会」で話題となった「京浜急行電鉄の三崎口駅からの延伸」については、昨年12月に三浦市吉田市長とともに京浜急行電鉄に要望をいたしました。今後も根気強く地元の産業界の声を届け続けるように活動してまいります。

神奈川県では、「大規模外洋養殖事業導入検討協議会」を立ち上げ三浦沖での大型生簀による養殖事業も検討される他、「マグロ食によるヒトへの未病改善効果の検証研究」という共同研究も進めています。三浦市にとっては、水産業や飲食業などの経済振興にもつながる話なので推進について協力してまいります。また、神奈川県では、三浦

半島地域全体の活性化に力を入れており、関係市町も半島地域共通の課題解決のため、県の取組と協調した連携を図っております。このような動きを受けて地域経済団体である商工会議所・商工会も半島エリアの産業振興の視点から、共通の課題を解決するための連携体制を強化するとともに、三浦市や地域金融機関などとの連携をさらに深め、地域経済の振興と中小企業の経営支援の活動を一層強化してまいります。

本年度は、当商工会議所の第24期役員・議員改選年でもあり、一層、会員事業者の皆様への経営安定、事業の充実発展のため「地域の事業者の役に立ち、信頼される会議所」を目指して努力してまいります。

会員の皆様には、従来に増してのご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

令和4年度事業計画

I 基本方針

地域を代表する経済団体と

して、経済活性化に向けて活動してまいります。

具体には、三浦市経済の根幹を支える漁港経済の振興、観光の振興についての事業を積極的に推進するとともに、三浦の豊かな地域資源を生かした新たな事業の展開、まちづくりと一体となった商業、商店街の整備とともに、小規模企業の経営安定、創業、事業承継などの支援の充実強化を図ってまいります。また、地域経済、社会の基盤を支える幹線道路などの都市基盤整備の促進を図るため、必要な要望活動等を進めていきます。さらに、必要に応じ地域経済、経営状況等の調査、研究を行い、この結果に基づいて必要な提言、要望活動も行います。第23期においては次の4点について、力を入れた取組みを進めてまいります。

1. 漁港経済の再生への取組

三浦市経済にとって、三崎漁港を中心とする水産関連産業が大きなウエイトを占めておりますが、取り巻く環境はますます厳しさを増しております。こうした中で漁業、水

産卸、加工業をはじめ、これに関連する製造や小売、サービス業の活性化を図り、漁港経済の再生を目指すための取組を進めてまいります。

特に平成30年に完成した、「冷凍マグロ専用低温卸売市場」や令和2年の既存魚市場のリニューアル整備完了を契機に、今後、三崎漁港全体の再整備を要望し、今まで以上に漁船誘致や買付機能の強化など、行政と民間が一体となった強力な取組が必要です。29年度に発足した「漁港経済活性化委員会」において引き続き取組を進めてまいります。

2. 地域経済活性化に向けた取組

1. に掲げた漁港経済の振興のほか、コロナ禍で影響を受けている事業者の影響度調査を実施、観光業を始めとする経済振興についての事業を積極的に推進するとともに、三浦の豊かな地域資源を生かした事業の展開、地域社会の発展、まちづくりと一体となった商業、商店街の整備、機能強化にも力を入れてまいります。

また、地域経済、社会の基盤を支える幹線道路や漁港施設などの都市基盤整備の促進を図るため、必要要望活動を進めてまいります。

さらに、三浦市の経済活性化への近道として、昨年の市政懇談会でも話題になった「京浜急行電鉄の三崎口駅からの延伸」について三浦市とともに京浜急行電鉄へ要望活動をしてまいります。

3. 小規模企業の経営安定、経営改善支援の取組

厳しい経済環境に置かれている地域の事業所の経営力強化に資するため、令和2年度に国の認定を受けた「経営発達支援計画」事業の取組を推進し、県の「小規模企業支援強化事業」など、関係機関の各種事業の活用、連携を図り、外部の専門家を広く活用して、窓口、巡回による経営相談、指導を拡充してまいります。

4. 会議所運営基盤の強化

本年度は3年に一度の役員・議員改選の年で、11月からは「第24期」の役員・議員で商工会議所運営のスタートとなります。

また、議員例会や各部会についても計画的に開催してまいります。会議所活動の充実を通して、会員へのサービス向上に努めるとともに、新規会員の獲得を図ります。さらに、会議所の経営基盤の安定、新会館、駐車場の維持管理、会議所のBCP計画などの長期的課題への対応にも取組を進めてまいります。

Ⅱ 主要事業

1. 意見活動

(1) 全国の商工会議所と連携して経済の発展、一般社会福祉の向上に努める。

(2) 県政要望の提出、市政懇談会及び三浦市議会正副議長との意見交換会への対応を重点課題として取組。

(3) 地域活性化のために必要な意見活動を推進する。

2. 水産業の振興

3. 商業の振興

4. 工業の振興

5. 観光業の振興

6. 交通運輸業の振興

7. 金融に関する事業

8. 経営改善普及事業の推進

9. 商工会議所の運営

令和4年度 収支予算総括書							自 令和4年4月1日	至 令和5年3月31日
							(単位: 円)	
会 計 別	収 入			支 出				
	本年度予算額	前年度予算額	比較増減(▲)	本年度予算額	前年度予算額	比較増減(▲)		
一 般 会 計	95,010,000	80,590,000	14,420,000	95,010,000	80,590,000	14,420,000		
中小企業相談所特別会計	55,090,000	53,539,000	1,551,000	55,090,000	53,539,000	1,551,000		
共 済 事 業 特 別 会 計	24,801,000	24,601,000	200,000	24,801,000	24,601,000	200,000		
特定退職金共済事業特別会計	50,441,000	50,441,000	0	50,441,000	50,441,000	0		
会 館 運 営 特 別 会 計	13,910,000	14,294,000	▲384,000	13,910,000	14,294,000	▲384,000		
城ヶ島駐車場管理運営事業特別会計	32,760,000	33,760,000	▲1,000,000	32,760,000	33,760,000	▲1,000,000		
合 計	272,012,000	257,225,000	14,787,000	272,012,000	257,225,000	14,787,000		
一般・特別両会計重複分	▲27,865,000	▲27,829,000	▲36,000	▲27,865,000	▲27,829,000	▲36,000		
差 引 予 算 額	244,147,000	229,396,000	14,751,000	244,147,000	229,396,000	14,751,000		

三浦市の令和4年度予算・事業

令和4年2月16日に発表された三浦市の令和4年度予算案で、経済部水産課・市場管理事務所・もてなし課に関連した主な予算・事業の概要は次の通りです。

●市営漁港整備事業

53, 576千円

間口漁港内の未利用地を地域活性化を図る目的で有効活用することについて、水産庁の承認が得られたことから、間口漁港（江奈地区）舗装工事を実施します。

●市場高度衛生管理化対策事業

37, 803千円

平成27年5月28日に水産庁が策定し、令和4年5月に改定予定の「高度衛生管理基本計画（三崎地区）」に基づき、三浦市超低温冷蔵庫の更新、超低温魚市場冷蔵庫の改修及び高度衛生管理化対策を実施します。

●三崎漁港整備事業

23, 600千円

三崎漁港が今後も遠洋・沖合・沿岸漁業の拠点として、また、高度衛生管理による安全で高品質な水産物の流通・加工の拠点としての役割を果たしていくために、県が実施

する必要な漁港整備に対して、事業費の一部を負担します。

●みうらの魅力発信事業

12, 801千円

三浦の地域資源や特産品を全面に出した「三浦ならではのイベントを通じてシティセールスを実施し、みうらファンの獲得を目指します。

また、三浦市地場産品消費

拡大協議会と協働し、三浦の「食」と市内観光資源を合わせた、オール三浦としてのPR事業を実施し、地場産品の消費と販路の拡大及びみうらファンの獲得を目指します。

●観光団体支援事業

12, 502千円

組織体制の強化を進める（一社）三浦市観光協会に対し、入込観光客数や観光客消費額の増加を図るための取組及び同協会の収益増加につながる取組を支援するための補助を行います。

以下、事業名・予算額のみ

を掲載

●水揚入（出）港船対策事業

10, 138千円

●観光インフォメーションセンター管理事業

7, 270千円

●みうら・みさき海の駅「うらり」セールスプロモーション事業

5, 000千円

●地域観光振興・情報発信事業

3, 456千円

●三崎漁港におけるグローバルブランディング戦略策定・推進事業

3, 000千円

●商工団体育成事業

2, 715千円

●観光解説板整備事業

2, 342千円

●みうらシティ・セールス事業

2, 078千円

●三浦市経済対策利子補給金交付事業

1, 466千円

●創業・事業承継等中小企業支援事業

1, 337千円

●地域活性化事業

953千円

●中小企業退職金共済掛金補助事業

694千円

●三崎下町地区駐車場対策事業

0千円

漁港経済活性化委員会・水産商工部会合同公開説明会 未病改善セミナー『未病改善にマグロは効くか!!』

3月8日、漁港経済活性化委員会・水産商工部会合同公開説明会を開催。

○抗酸化物質「エルゴチオネイン」によるアンチエイジング効果の検証

聖マリアンナ医科大学難病研究センター長 遊道雄教授

活性酸素は過剰になると遺伝子や臓器を障害する。本来は過剰な活性酸素を消去するシステムが体内にあるが、老化等により消去能力が低下すると活性酸素が蓄積し、病気の進行や未病の悪化に関わる。この消去能力を補う『抗酸化物質』としてキノコに多く含まれるエルゴチオネインに着目。病気の改善に寄与する可能性が高いと考えられる。さらに強力な抗酸化物質としてマグロに多く含まれる「セレノネイン」が近年発見され、現在研究を進めている。マグロ魚肉の摂食により、抗老化因子の血中濃度の上昇が認められ、今後はマグロ魚肉摂食による具体的な健康・未

病、皮膚や筋肉老化の影響について実証していく。

○水産物の機能性成分とセレノネイン

神奈川県水産技術センター企画指導部

白井一茂主任研究員

セレノネインはマグロの血合いに多く含まれており、自然界では最強クラスの抗酸化物質。赤血球に結合し活性酸素に直接的に作用すると思われ、生活習慣病等の予防に繋がると考えている。そこで、水産技術センター、水産技術研究所、聖マリアンナ医科大学の3者共同研究で実施中。マグロを定期的に食べること

で血中セレノネイン濃度が上昇、健康値を高めている仕組みがありそうだとことが分かった。また、アンケートから『疲れの改善』、『皮膚等の改善』が直接的影響として考えられている。今後はマグロを定期的に食べて未病改善を、未病対策の提言などに繋げていきたい。

三浦商工会議所 青年部 創立40周年記念式典

前月号会報で既報の通り、三浦商工会議所青年部（以下三浦YEG）は昭和57年に創立し、令和3年をもって40周年を迎え、去る2月20日（日）に創立40周年記念式典を開催致しました。

本来であれば、多くのご来賓の皆様や県内商工会議所青年部メンバー、市内の中学生等多数の皆様をご招待しての開催を夢見て、この1年間準備に取り組んでおりましたが、拡大する新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、残念ながらメンバーのみの開催とすることとしました。

当日はメンバー約20名が参加。式典でお土産として参加者に配付予定だったお米のご祈禱のため、海南神社に集合。14時30分から、うらりの市民ホールにて式典を開式しました。開式にあたり三富会長と石渡大輔実行委員長は、無事この日を迎えられたこと、40年の永きに渡る青年部活動を

支えてくれた関係各位や先輩諸兄に感謝の辞を述べました。



当日ご来賓として臨席を予定していた吉田英男市長、鈴木金太郎会頭、石川たくみ県会議議員、三浦YEG三代目秋本清道会長から祝電を頂戴し、小泉進次郎衆議院議員から



らは特別にビデオメッセージを頂戴しました。

また、前月号会報で紹介した40周年記念事業での大漁旗の染付事業は、青年部員により完了し、3月8日（火）を以て市内3校の中学校への寄贈を終了しました。

各中学校のデザインによる大漁旗は5月号会報にて紹介いたします。

三浦YEGは、今までの40年を引継ぎ、新たな10年に向かって邁進して参ります。

今後とも一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

観光サービス部会報告

3月22日（火）に開催。

始めに、事務局より『中小企業・小規模事業者関係予算（経済産業省）』について、事業復活支援金・事業再構築補助金を中心に説明。

次に『新型コロナウイルス感染症支援策』市内イベントについて現在の状況を説明し、出席者の意見交換を行い、終了した。

～コロナの影響で売上が減少している皆さまへ～ 事業復活支援金のご案内

法人は上限最大250万円、個人事業主は上限最大50万円を給付

- (1) 対象者：新型コロナウイルスの影響で、2021年11月～2022年3月のいずれかの月（対象月）の売上高が、2018年11月～2021年3月の間の任意の同じ月（基準月）の売上高と比較して50%以上または30%以上50%未満減少した事業者
- (2) 給付額（上限額）

売上高減少率	個人	法人		
		年間売上高※ 1億円以下	年間売上高※ 1億円超～5億円	年間売上高※ 5億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%～50%	30万円	60万円	90万円	150万円

※基準月（2018年11月～2021年3月の間で売上高の比較に用いた月）を含む事業年度の年間売上高

* 詳細はHPをご参照ください → 事業復活支援金HP: <https://jigyoku-fukkatsu.go.jp/>

【相談窓口】 ☎ 0120-789-140 IP電話専用回線 03-6834-7593 受付8:30～19:00

無料専門相談をご利用ください

専門的な経営相談に対応するため、専門相談員による無料相談を下記一覧表のとおり実施しています。

【税務相談】

○決算書・申告書の見方、分析方法について教えてほしい。
○消費税のしくみ、今後の対策について教えてほしい。

【労働相談】

○就業規則の作成や賃金規程の見直しを考えている。
○安全衛生管理について教えてほしい。
○健康相談

【健康相談】

○従業員の健康管理について相談したい。

【法律相談】

○売買契約書、顧問契約書、労働契約書等の作成について教えてほしい。

○売掛金回収上における法的措置について相談したい。

【日本政策金融公庫相談】

○日本政策金融公庫の各種融資制度について教えてほしい。

【行政書士相談】

○会社その他法人の設立方法について教えてほしい。

【パソコン相談】

○各種アプリケーションの操作について教えてほしい。

【宅地建物相談】

○一戸建て・アパートを建てたい、買いたい、売りたい。
○不動産に関するトラブルが生じたとき。

【経営相談】

○事業計画を策定したい
○経営を改善したい
○事業転換、新分野への進出について相談したい。

【社会保険相談】

○労働法の改正や労務管理について教えてほしい
○雇用に係る各種助成金について教えてほしい

【金融相談】

○信用保証料について教えてほしい。

【記帳相談】

○会計帳簿のつけ方を教えてほしい。
○青色申告特別控除（65万円）の適用を受けたい。

※この他、インバウンド対策個別相談もお受けしております。ぜひご利用ください。

無料専門相談年間日程表(予定)

令和4年4月
令和5年3月

相談名	時間・講師等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
税 務	第1火曜日／11:00～15:00 長 治 税 理 士	5	*10	7	5	2	6	4	1	6	*10	7	7
労 働	第2水曜日／13:00～15:00 労働基準監督署	—	11	—	13	—	14	—	*11	—	11	—	8
健 康	第2水曜日／13:00～15:00 産業保健センター	13	11	8	13	10	14	12	9	14	11	8	8
公 庫	第2木曜日／10:30～12:00 日本政策金融公庫	14	12	9	14	*18	8	13	*11	8	12	9	9
法 律	第2金曜日／10:00～15:00 関本弁護士	*20	—	10	—	12	—	14	—	9	—	10	—
P C	第3水曜日／10:00～15:00 専門講師	—	18	—	20	—	21	—	16	—	18	—	15
宅地建物	第3木曜日／13:00～16:00 県宅建協横三支部	—	19	—	21	—	15	—	17	—	19	—	16
社会保険	第3木曜日／13:00～15:00 県社労士会横須賀支部	21	19	16	21	18	15	20	17	15	19	16	16
経 営	随時 中小企業診断士	随時							11	随時			
行政書士	随時 吉田行政書士	随時							11	随時			
金 融	随時 県信用保証協会	随時											
記 帳	随時 会議所職員	随時										—	—

相談時間の調整を行いますので事前にご予約ください。

※印は曜日等が変更になるものです。

所得税確定申告
1,382件のe-TAX
代理送信を実施

商工会議所と青色申告会三浦会では、3月15日まで所得税確定申告指導会を開催、税理士会横須賀支部の協力を得て、3月15日現在、会議所・青色申告会804件、青色農業部会578件、合計1,382件の代理送信を行いました。最終結果ではありませんが、(R2実績は4月15日迄の実績)会議所・青色申告部会分は前年を下回っているものの、農業部会分が大幅増となっているため、昨年を上回る結果となりました。

また、個人事業者の消費税申告指導会は3月31日まで開催、約127件のe-Tax代理送信予定です。

所得税	R3	R2	増減
会議所・青色申告会分	804	844	△40
農業部会分	578	484	94
合 計	1,382	1,328	54

常議員選任のお知らせ

渡邊喜久雄常議員（三浦建設業組合）より役員変更届が提出され、3月25日開催の通常議員総会に於いて、篠崎眞人氏が後任の常議員に選任されました。

議員職務執行者変更のお知らせ

交通運輸部会所属当所1号議員の(有)三崎小型運送より役員変更に伴う議員職務執行者変更の届け出があり、黒田利男氏より永野裕氏に変更になりました。



永野 裕氏



吉田 耕一氏

観光サービス部会所属当所1号議員のアクサ生命保険(株)より営業所長から支社長へ議員職務執行者変更の届け出があり、岩淵雄氏より吉田耕一氏に変更になりました。

新会員ご紹介

当会議所へ新規加入されました事業所を順番にご紹介しております。

★トガルハミダス株式会社	海老澤 達
★人間翻訳者	矢 能 千 秋
★WOP	佐々木 悟
★イハリウム	伊 原 夕紀子
★芳文社デザイン印刷	窪 地 芳 典
★トキメキラ	木 村 元 子

(敬称略)

令和4年3月10日現在 会員数 1,581名

早期景気観測(LOBO)・関東地域

●今月のDI値…前年同月と比較した今月の水準。

(※先行き見通し…今月水準と比較した向こう3カ月(当月を除く)の先行き見通し。)

- 今後も従業員の感染と対応は想定しなければならない。地震等の自然災害に加え、感染発生時における勤務体制の整備等、感染症に備えたBCPを策定している(百貨店)
- ベニヤ板などの木材や資材の品薄、価格高騰が続いている。住宅設備や照明器具の入荷の見通しも立っておらず、売上に影響が出ている(建築工事業)
- 鋼材だけでなく生産で使用する燃料の仕入れコストが上昇しているほか、欠品や納期遅れの商材も徐々に増えている。4月以降の仕入れの値上げ要請が複数の取引先から来ており、今後は売上が維持できても、採算が圧迫される懸念がある(自動車部品製造業)

産業別業況DIの推移

	2021年 9月	10月	11月	12月	2022年 1月	2月	先行き見通し 3～5月
全業種	▲30.2	▲26.4	▲20.1	▲10.6	▲14.5	▲27.2	▲28.2
建設	▲18.5	▲23.5	▲16.5	▲10.4	▲19.8	▲26.7	▲31.4
製造	▲7.3	▲0.9	▲7.1	0.0	3.9	▲4.9	▲7.3
卸売	▲31.6	▲32.8	▲13.0	▲5.3	▲1.8	▲30.8	▲30.8
小売	▲51.9	▲44.7	▲39.4	▲29.4	▲28.3	▲39.6	▲36.8
サービス	▲40.8	▲33.3	▲23.0	▲7.8	▲23.0	▲36.8	▲37.6

三浦商工会議所労働保険事務組合に労働保険事務を委託されている事業所については3月中旬以降に「年度更新書類」が送付されます。これは、令和3年4月から令和4年3月までの1年間に従業員に対して支給した賃金の金額をご報告いただくもので、労働保険の年度更新に必要なものです。

労働保険年度更新事務
提出期限は
4月21日(木)まで

新入職員のご紹介

当商工会議所新入職員として、3月1日付けにて吉田果央(中小企業相談所経営支援担当)を採用しましたので、よろしく願います。



吉田 果央

なお、建設関係は令和3年4月1日から令和4年3月31日に終了した元請事業の報告となります。

3月分の賃金が未確定の場合でも、2月分までご記入の上、期限内にご提出下さい。三浦商工会議所労働保険事務組合は、労働保険の事務を代行しています。お問合せはTEL 046-881-5111へどうぞ。また、労働保険手続きを事務組合に委託せずに直接行っている事業所は、労働局のお知らせの通りです。

将棋解答

- ① 2三飛
- ② 3五玉
- ③ 4四馬
- ④ 同玉
- ⑤ 5四角成
- ⑥ 同玉
- ⑦ 5五銀打

囲碁解答

- ① 四-18
- ② 三-17
- ③ 八-16



～協会けんぽ神奈川支部の加入者・事業主の皆さまへ～

令和4年3月分(4月納付分)からの協会けんぽ神奈川支部の健康保険料率及び介護保険料率のお知らせ

現行 **9.99%**

健康保険料率(引下げ)

令和4年3月分(4月納付分)から **9.85%**

現行 **1.80%**

介護保険料率(引下げ)

令和4年3月分(4月納付分)から **1.64%**

- 40歳から64歳までの方(介護保険2号被保険者)は、健康保険料率に全国一律の介護保険料率が加わります。
- 賞与については、支給日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

協会けんぽ

検索

協会けんぽ神奈川支部 ☎045-270-8431(代表) <http://www.kyoukaikenpo.or.jp>

〒220-8538 横浜市西区みなとみらい4-6-2 みなとみらいグランドセントラルタワー9階

神奈川県信用保証協会

金融支援
創業支援
経営支援

～夢と未来に向けて～
かながわの中小企業を
応援します

カナモ

随時ご相談をお受けしています
横須賀支店 TEL: 046(822)3821

安心と生きがいを保障
県民共済

推進員がご説明に伺います。まず、お電話を!

お問い合わせ・資料請求
【業務推進部】 TEL**045-201-3039**
平日 9:00～17:00 (土・日・祝 休)

神奈川県民共済生活協同組合 横浜市中区桜木町1-1-8-2 県民共済プラザビル

各種無料相談のお知らせ	
税務相談	4月 5日(火) 11:00～15:00 5月10日(火) 11:00～15:00
健康相談	4月13日(水) 13:00～15:00
公庫相談	4月14日(木) 10:30～12:00
法律相談	4月20日(水) 10:00～15:00
社会保険相談	4月21日(木) 13:00～15:00
記帳相談	随時開催致します。ご希望の方はお問合せ下さい。
経営相談	随時開催致します。ご希望の方はお問合せ下さい。
行政書士相談	随時開催致します。ご希望の方はお問合せ下さい。
金融相談	随時開催致します。ご希望の方はお問合せ下さい。

※相談時間調整のため、予めご予約(申込み)下さい。
※予約が無い場合、中止とさせていただきます。

「健康経営」なども背景に、
「健康経営」

目指すべき
ゴールに見
据え、今後
も続くと思
われる深刻
な「人手不
足問題」な
ども背景に、
「健康経営」

認定証
(中小規模法人部門)

法人名 三浦商工会議所

貴法人は、従業員の健康管理を経営的な
視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」
の取組が優良であると認められました
よって、ここに「健康経営優良法人2022
(中小規模法人部門)」として認定します
経済産業省及び厚生労働省と共に、今後一層
取組を推進されることを期待いたします

2022年3月9日

日本健康会議
認定

健康経営優良法人2022
三浦市内で4社が認定される!!

経済産業省が主管する「健康経営優良法人認定制度2022」の認定について、審査・認定機関である日本健康会議より、本年の認定企業が3月9日に発表され、三浦市内で、(株)鈴木水産、(株)奥山工務店、(株)ヘリオス、当所の4社が「健康経営優良法人2022 中小企業部門」に市内で初めて認定されました。

健康経営とは、従業員の健康管理や健康増進への取り組みを、将来的に収益性等を高める「投資」として捉え、経営的な視点で考え、戦略的に実行する新たな経営手法です。従来は、従業員の健康管理は自己責任、あるいは企業にとってはコストとして考えられてきましたが、生産性向上・業績向上・企業価値向上を目指すべく、ゴールに見据え、今後続くと思われる深刻な「人手不足問題」なども背景に、「健康経営」

に注目する経営者が年々増加し、2022年の認定企業数は前年比54%増の12、255社に上りました。

今回、三浦市内で認定された4社は、健康経営の推進に際し当所と連携協定を結んでいる、アクサ生命保険(株)横須賀営業所の全面的な協力のもと、従業員の健康習慣アンケートによる現状の問題点の把握から、目指すべき目標の設定、目標達成に向けた方針の策定等を行い認定申請に至りました。

今後の経営課題を見直す上で、ますます重要性が増すと考えられる健康経営への取組みについて、ご興味がありましたら、当所管理課までご連絡下さい。

中小企業者のリスクガード

組合員の皆様の安心と明るい未来のために

火災共済 自動車共済 傷害共済
上記の共済制度他、各種共済制度及び損害保険商品販売

神奈川県
火災共済協同組合
〒231-0003 横浜市中区北仲通3丁目33番の2
電話 045(201)2727(代表) FAX 045(201)6154

取扱窓口
三浦商工会議所
電話 046-881-5111

三崎鮪問屋 鈴木水産 直営店

朝水揚げされたばかりの新鮮な魚介を取り揃え、さまざまなご会食にもおこたえできるよう、伝統の日本料理から、お寿司、和定食等、豊富なバリエーションのお料理をご用意しております。

ご予約承り中!
法事・お祝事・各種ご会食
予算・お料理含めご相談ください。

送迎用マイクロバス有
エリア:三浦市内・横須賀市南部
多数のお集りの際はご用命ください。

日本料理 豊魚亭 ☎046-889-2020
寿司・割烹 豊魚 ☎046-889-1343
グルメ館 豊魚 ☎046-887-1616

P 150台
URL <http://www.hougyo.com/>

将棋

9 8 7 6 5 4 3 2 1
一 二 三 四 五 六 七 八 九

持駒 飛 銀
□ ヒント: 7手詰
□ 出題者: 新井 司氏
□ 解 答: 7面に掲載

囲碁

9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

黒先白死
□ ヒント: ダメ詰まり
□ 出題者: 常石隆志プロ棋士
□ 解 答: 7面に掲載

三崎鮪問屋 鈴木水産

三崎鮪問屋 鈴木水産 直営店

朝水揚げされたばかりの新鮮な魚介を取り揃え、さまざまなご会食にもおこたえできるよう、伝統の日本料理から、お寿司、和定食等、豊富なバリエーションのお料理をご用意しております。

ご予約承り中!
法事・お祝事・各種ご会食
予算・お料理含めご相談ください。

送迎用マイクロバス有
エリア:三浦市内・横須賀市南部
多数のお集りの際はご用命ください。

日本料理 豊魚亭 ☎046-889-2020
寿司・割烹 豊魚 ☎046-889-1343
グルメ館 豊魚 ☎046-887-1616

P 150台
URL <http://www.hougyo.com/>